

ハレには様々な顔があります。  
私達が全てお見せします。

次のサービスを提供します：

- ・名所とイベントについてのご案内
- ・ホテルの予約
- ・お土産の販売
- ・毎日の観光ツアー
- ・歴史的な路面鉄道での市街ツアー
- ・ハウスマン塔の登頂
- ・パッケージツアーのご案内

最新の情報と値段は観光局  
または次のホームページで得られます：  
[www.stadtmarketing-halle.de](http://www.stadtmarketing-halle.de)

ご訪問を待っています

電話： +49(345)1229984  
ファックス： +49(345)1229985

営業時間

月～金 午前 9時～午後7時まで  
土 午前10時～午後4時まで  
日 午前10時～午後4時まで  
(5月～10月のみ)

興味のある方、ハレについて  
もっと知りたい方は観光局で  
その他の資料をお申し込みください。

ハレへのハイスピードアクセス

高速道路A14 ドレスデンーハノーファー  
高速道路A9 ベルリンーミュンヘン  
高速道路A38 ハレーゲッティンゲン

ICE (高速列車) で国際空港ライプツィヒ・  
ハレまで18キロ

ハレ・ライプツィヒ急行

発行所  
Stadtmarketing Halle (Saale) GmbH  
Marktplatz 13, Marktschlösschen  
06108 Halle (Saale)  
電話： +49(0)345 1227910  
ファックス +49(0)345 1227922  
info@stadtmarketing-halle.de  
www.stadtmarketing-halle.de

2007年3月現在の情報である為、変更点に関しては保証致しかねます。  
文章：ミハエル・バントニクス  
写真：ツィーグラ、ハレ市、フランク学園  
デザイン：xio\_design, ハレ  
印刷：ベルトルド印刷所、ハレ

HALLE ★ Die Stadt

ハレ市はザクセン＝アンハルト州の文化首都である。  
新しい都市のように見られるが、1200年も前に創立され、  
豊かな歴史を物語る見ごたえと研究しごたえのある  
史跡が数多く残っている。城郭と博物館、古い教会、公園、  
動物園、ザーレ川沿いの綺麗な景色が滞在したいという気持ち  
を起こさせる。このような名所は現在に作られたものと鮮  
やかな対照をなしている。ハレは音楽と美術、そして演劇の  
町だ。ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデルに捧げられている  
音楽祭や7つの舞台、ハレ州立オーケストラ、沢山のギャラ  
リーや芸術家の会合場所は無数の人を魅了している。さらに  
大学の町ハレは研究と学説、そしてモダンなメディアの中心  
でもある。この小さなガイドブックは最初の概観を与えるも  
のとして作られた。

概要

人口：23万3874人 (2006年12月30日現在)  
面積：135km<sup>2</sup>、そのうち71km<sup>2</sup>は緑地または水面

ご存知でしたか？ ハレ・・・

- ・・・の旧市街はヨーロッパの中で面積的に一番広い建築遺産である
- ・・・出身のゲンシャー元副首相は世界史に強い影響を与えた
- ・・・にはザーレ川沿いの数多いお城のうち最古のお城と最新のお城が建っている
- ・・・ではヨーロッパで始めて路面電車が運転を開始した
- ・・・はヨーロッパの一番長い木骨家屋を保護している
- ・・・には世界最古の聖書研究所があり、この研究所は宝として大切にされている
- ・・・には甘いものならどこにも負けないドイツ初のチョコレート工場がある
- ・・・の大学は500年以上前に創立されたものだ
- ・・・にはマックス・プランクやライプニッツ、フラウンホーファーやヘルムホルツなど様々な科学協会の研究所が密集している
- ・・・にはドイツで一番近代的なマルチメディア・センターの一つがある
- ・・・にはビートルズ博物館やジャズ・クラブ、モダンアーツなどの60以上の文化設備がある
- ・・・は800以上の飲食店があるザクセン＝アンハルト州で一番レストラン、バーが多いところである



一日間でハレを体験

急いでいるあなたの為の観光ガイド

HALLE  
VERÄNDERT

HALLE ★ Stadtmarketing

1 ハレのマルクト・ブラッツ（市場広場）は再びドイツで美しい広場の一つとなった。世界でよく知られる5本の塔のパノラマは聖マリア教会の青い尖塔と丸い兜、そしてみごとな『赤い塔』に決定付けられ、近代的な路面舗装に囲まれている。

黄金の製塩時代を思い起こさせる新しい井戸とヘンデル彫像は穏やかな雰囲気を作っている。さらにこのマルクト広場では『赤い塔』に掛かる世界一大きな鐘楽が響き渡る。

2 旧市街の中心にある大学広場はハレ市で一番美しい広場である。マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルクの『獅子の建物』、『メランチトニアウム』、『ロバーティナム』と新しくできた大講堂は素晴らしい建築物のアンサンブルになっている。

6 ザクセン＝アンハルト州最大の絵画展覧会『財団モーリッツブルク美術博物館』の名前は、同名の歴史が詰まったお城に由来している。昔、牙城かつ宮殿として作られたこのお城はマグデブルクの大司教の華々しい居城であった。モーリッツブルクの宝物を守るため、様々なホールが改築されている。

7 旧市街の中心にある大学広場はハレ市で一番美しい広場である。マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルクの『獅子の建物』、『メランチトニアウム』、『ロバーティナム』と新しくできた大講堂は素晴らしい建築物のアンサンブルになっている。

8 ハレの劇壇は『文化の島』で活動している。『nt』（ノイエス・テアター、新しい劇場という意）傘下の様々な舞台、そして優れた人形劇、展覧会、カフェーやお洒落なバーは国全体のお客を魅了している。

11 『アルター・マルクト（旧市場）』はハレ最古の広場で、最初の部落の中心であったとみられている。ここには現在に至るまでルネサンス様式の建物や木骨家屋などが残っている。「粉屋の若者とその仲間」の彫像で有名になった『ロバの井戸』はすぐ目に付き、ハレのシンボルの一つであるといえる。

12 ライン川から東へ見ると一番美しい噴水は、ハレマルクト広場の『ゲーベル・ブルンネン』である。ハレを世界で有名にした偉大な市民達とごく一般的な市民達とがここでは感覚的かつ陽気に彫像として描かれている。

13 塩＝白い黄金のおかげでハレは大きくなり有名な町となった。現在は『製塩博物館』で昔のままの製塩が実演されている。その上、観光客はハレの歴史とハロレンという製塩所で働いた人について学習でき、話題となった『銀の宝』も見る事ができる。



3 オルク・フリードリヒ・ヘンデルが生まれた家は各国の音楽愛好家の会合場所となっている。このヘンデル・ハウスの中には才能あるヘンデル氏の作品と生涯について、また現在も利用できる様々な時代の楽器が700程展示されている。

4 大聖堂はハレで唯一大きな初期ゴシックの建築物で、中にはバロック時代の宝物が保護されている。宗教革命まで、この司教座教会は中央ドイツの精神科学と宗教芸術の中心であった。

5 『ノイエ・レジデンス（新居所）』は元々カトリックの大学として計画されたが、17世紀に華麗な邸宅として使われた。中庭の美しいこの史跡は、現在ガイゼルタル博物館としてハレ地方の印象的な化石を展示している。

9 ハレの『シュタットゴッテスアッカー（市立墓地）』はドイツ美しいルネサンス様式の墓地として知られている。この約500年前に創立された墓地は、ごく最近昔の姿のまま修復された。アーケードと古い樹木の下にはハレに影響を与えた市民たちが永眠している。

10 偉大な教育家アウグスト・ヘルマン・フランケの教育施設は約200年の間、ヨーロッパ、アメリカ、そしてインドという三つの大陸の模範となっていた。数年間の修復の後、豊富なコレクションと一番長い木骨家屋を持つ世界で有名な学園が復活した。

14 ザーレ川沿いの『ギーベヘンシュタイン城』はローマ時代からすでに人々が酒盛場として利用していた。その後、ドイツ最初の皇帝と王様の居城として使われた。上部には『門の塔』や周壁、古い土台と深い穴倉などが野外博物館にまとめられ、毎年数千人の観光客を魅了している。それに加え、このお城から美しい『ザーレ川の谷』の眺望を楽しむことができる。

15 ハレでのショッピングはガラスと光のアクセントで改築された中央駅から始まる。ライプツィガー通り、グローセとクライネ・ウルリッヒ通りというハレの旧市街のメインロード、そして旧マルクト広場まで広がっている地区は一番人気のショッピング・エリアだ。

16 市内には全部で四つのバーやレストランが並んでいる通りがある。お洒落なバーや雰囲気がいいストリート・カフェ、レストランなどは特にクライネ・ウルリッヒ通り、シュテルン通り、ウニヴェルズィテーツ・リング（大学環状道路）、またギーベヘンシュタイン城の『バミュエダトライアングル』という愛称で知られる地区で賑わっている。

## 16回ハレを体験する・・・